H28.10.28

松ヶ崎祭で能楽部員の募集活動を！

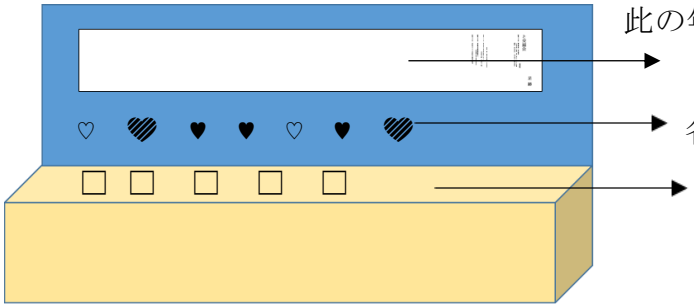
諸兄姉にはご清栄のこととお慶び申し上げます。　今回は掲題の様な事を思いつきました。　此処に至る経緯を略記します。

交扇会（京都工芸繊維大学能楽部 OB 会）は平成 26 年に京都工芸繊維大学同窓会（KIT 同窓会）の部会とみとめられ、その結果井上は同窓会の理事としてその活動を知る事になりました。昨今は何処の大学もホームカミングデイ（或はウイーク）を称して現役学生と OB の交流を図っています。母校も数年前からウィークの活動していたようですが、昨年から同窓会の協賛でデイを設けました。昨年は OB の活躍を内容とする講演でした。今年は松ヶ崎祭の開催日 11 月 19 日（土）に「夢を海外に求めよう！」をテーマにセミナーが開催されます。

現役と OB の交流を図るという事であれば、現在は部が消滅している交扇会としては、現学生と交流して能楽部の復活の種を蒔きたいと提案し、文化祭の中にブースを開き、PR する次第となりました。

松ヶ崎祭は 11 月 19 日 20 日開催、交扇会の展示会場は中央西門を入ってすぐ、***1 号館、0112 講義室です。***　展示内容の検討を進めていますが、概ね下記です。

教室は幅約 6m 奥行約 10m。大きすぎるので鏡板の「老松」を模した幕で仕切って利用します。部屋の両側に教室の机を並べて展示の台とします。（状況を想像下さい）
一方は能に関わる物品で、能面（F41 卒榎原氏の作品）色紙、軸、人形　等
もう一方は年表形式の我々の活動記録と関連する写真の下図のような展示です。



① 　原稿の年表には平成 12 年以降が書かれていません。　又それまででも記録しておくべき事柄もあろうかとぞんじます。書き加えるべき事項を指摘下さい。

② 　年表の事項に関係する写真、資料でお借りできるものがあれば連絡下さい。

③ 　各位にお出で頂きたいのは山々だけれど、それはかなわぬ事。
　　ならば、***現役学生に宛てメッセージを頂戴したい。***
　能楽への思い、部活の思い出、現代の学生に伝えたい事、よかったと思う事　等
　返信用のはがきを同封しました。　　是非　一筆を！

以　上